

**【表紙】**

<b>【提出書類】</b>	有価証券報告書の訂正報告書
<b>【根拠条文】</b>	金融商品取引法第 24 条の 2 第 1 項
<b>【提出先】</b>	関東財務局長
<b>【提出日】</b>	2024 年 8 月 9 日
<b>【事業年度】</b>	第 52 期（自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日）
<b>【会社名】</b>	株式会社精工技研
<b>【英訳名】</b>	SEIKOH GIKEN Co., Ltd.
<b>【代表者の役職氏名】</b>	代表取締役社長 上野 淳
<b>【本店の所在の場所】</b>	千葉県松戸市松飛台 296 番地の 1
<b>【電話番号】</b>	(047)388-6401
<b>【事務連絡者氏名】</b>	取締役 管理部長 斎藤 祐司
<b>【最寄りの連絡場所】</b>	千葉県松戸市松飛台 296 番地の 1
<b>【電話番号】</b>	(047)388-6401
<b>【事務連絡者氏名】</b>	取締役 管理部長 斎藤 祐司
<b>【縦覧に供する場所】</b>	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2024年6月21日に提出いたしました第52期（自2023年4月1日至2024年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

### <訂正の経緯及び理由>

有価証券報告書に記載する受注高及び受注残高は、当社内で表計算ソフトを用いて集計しております。当連結会計年度の有価証券報告書を作成するにあたり、業務効率を向上させる目的で当該表計算ソフトを修正した際、受注残高を引用するセルの計算式に誤りが生じました。このたび表計算ソフトの計算式を正しく修正し、あらためて受注高及び受注残高を算出いたしましたので、訂正するものであります。

なお、連結財務諸表及び財務諸表は適正に表示されており、訂正すべき点はありません。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第2 事業の状況

#### 4 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

##### (1) 経営成績

##### ② 受注実績

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_を付して表示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第2【事業の状況】

#### 4【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

##### (1) 経営成績

##### ② 受注実績

(訂正前)

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
精機関連	<u>8,760,806</u>	<u>100.2</u>	<u>1,477,366</u>	<u>103.1</u>
光製品関連	<u>6,746,288</u>	<u>91.8</u>	<u>815,332</u>	<u>71.6</u>
合計	<u>15,507,094</u>	<u>96.4</u>	<u>2,292,699</u>	<u>89.2</u>

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

(訂正後)

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
精機関連	<u>8,840,172</u>	<u>101.1</u>	<u>1,556,732</u>	<u>108.7</u>
光製品関連	<u>7,152,619</u>	<u>97.4</u>	<u>1,221,663</u>	<u>107.3</u>
合計	<u>15,992,791</u>	<u>99.4</u>	<u>2,778,396</u>	<u>108.1</u>

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

【表紙】

【提出書類】	確認書
【根拠条文】	金融商品取引法第 24 条の 4 の 2 第 4 項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024 年 8 月 9 日
【会社名】	株式会社精工技研
【英訳名】	SEIKOH GIKEN Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 上野 淳
【最高財務責任者の役職氏名】	該当事項はありません。
【本店の所在の場所】	千葉県松戸市松飛台 296 番地の 1
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1 【有価証券報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長 上野 淳は、当社の第52期(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)の有価証券報告書の訂正報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認いたしました。

2 【特記事項】

確認に当たり、特記すべき事項はありません。